

平成18年(2006年)1月23日  
建設委員会資料  
都市整備部住宅担当

## 区営住宅におけるアスベスト含有調査結果 及び区の対応について

### 1. 調査の概要

#### (1) 時期

平成17年11月～平成18年1月

#### (2) 対象住宅

天井仕上げに吹付けひる石を使用する区営住宅9団地(21棟369戸)

木造住宅(1棟2戸)と仕上げに吹付けひる石を使用していない住棟(3団地3棟61戸)を除いた。

#### (3) 方法

各棟から1戸を選び、その居室内3か所から天井吹付けひる石のサンプルを採取のうえ、含有分析した。

### 2. 調査の結果

(1) 分析の結果、野方6丁目アパート3棟からアスベスト(クリソタイル)が検出された。その概要等は以下のとおりである。

住宅名	検出量	総住戸数A	最上階住戸B	対象住戸A-B
野方6丁目10号棟	1.1%	9戸	3戸	6戸
" 11号棟	1.7%	18戸	6戸	12戸
" 12号棟	3.1%	12戸	4戸	8戸
計	-	39戸	13戸	26戸

(2) 検出された住戸のうち、11号棟・12号棟については1月13日・16日に、10号棟においては1月19日に目視確認を行ったところ、吹付けひる石の状態は比較的安定していた。

### 3. 区の対策

アスベストが検出された野方6丁目アパート各棟について、次のとおり実施する。

#### (1) 気中分析

各棟の最上階を除いた住戸(対象住戸)について、空気中への飛散状況を調査するため気中分析を行う。これは、(3)の除去工事が終了するまでの間は、定期的に実施する。

#### (2) 囲い込み工事

緊急対策として、各棟の対象住戸において、年度内に天井幕工法による囲い込み工事を行う。

### ( 3 ) 除去工事

対象住戸の居住者用として、仮移転先を確保（民間賃貸住宅の借上げ、区立住宅の空き室提供など）したうえで実施することとする。また、入居者の生活への影響が大きいことから、その意向を十分に尊重する必要がある。これらを調整のうえ、平成18年度中に実施することとする。

野方6丁目入居者のうち、小・中学生がいるのは2世帯である。

### ( 4 ) 入居者の健康相談

入居者の健康相談を行う。

実施機関 中野区保健所

## 4. 野方6丁目アパートの入居者説明の状況

( 1 ) 11号棟・12号棟については、1月13日、サンプル採取を行った住戸の入居者（2戸のうち1戸は不在）及び自治会長に、アスベストが検出されたこと、説明会を開催して詳細説明を行ったうえで対策を進めること等を伝えた。不在の入居者については自治会長に伝達を依頼した。1月16日に改めて訪問し、不在であった入居者に同様のことを伝えた。

分析結果速報の連絡を受けた1月19日午後2時頃、自治会長に、10号棟において他の棟と同様にアスベストが検出されたことを伝えた。

### ( 2 ) 入居者への説明会

1月19日（木）午後6時から入居者説明会を開催し、区の対策とその進め方等の説明を行った。

入居者の出席は、全39世帯のうち30世帯、対象世帯26世帯のうち23世帯であった。欠席された世帯については、自治会長に概要説明と資料配布をお願いした。